

## 定例プレスリリース（令和8年3月2日）

### プレスリリース事項

1. 酒田・鶴岡連携企画 食でつなぐ「北前船弁当プロジェクト（酒田編）」の実施（交流観光課）
2. 黒森歌舞伎「太夫振舞」が行われます（文化政策課）
3. 東京藝大×酒田市連携企画《voids—空洞》の開催（文化政策課）

定例プレスリリースは原則週一回、毎週月曜日に行います（月曜日が休日および祝日の場合は翌日）。次回の定例プレスリリースは令和8年3月9日（月）に行います。

● プレスリリースに関するお問い合わせ

市長公室広報広聴係 池田

TEL 26-5706、FAX 26-3688

Eメール [koho@city.sakata.lg.jp](mailto:koho@city.sakata.lg.jp)

令和 8 年 3 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 酒田・鶴岡連携企画 食でつなぐ「北前船弁当プロジェクト（酒田編）」 の実施について

日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の認定ストーリーを活かし、寄港地ネットワークを通じた連携による一体的な情報発信と広域観光の促進を図るため、酒田市・鶴岡市が共同で「北前船弁当プロジェクト」を開催しており、3月7日（土）に酒田編のお弁当をイベント販売いたします。

### ◆ポイント

- 庄内の旬と郷土料理を竹皮に包み、北前船の航路で育まれた海の幸・山の幸を詰め込んだ歴史と風土を味わう「北前船弁当」をお楽しみいただけます。
- お弁当は、庄内地方の食文化を伝える「庄内浜文化伝道師」である石寺憲和氏（旬味 井筒）より監修いただきました。

- 事業名／酒田・鶴岡連携企画 食でつなぐ「北前船弁当プロジェクト（酒田編）」
- 販売会／3月7日（土）午前11時～午後2時30分
- 会場／いろは蔵パーク内 無印良品イベントスペース
- 数量／庄内竹皮弁当 限定20食
- 価格／2,400円（税込み）
- 主催／酒田市日本遺産推進協議会
- 備考／イベント販売以外での購入は「旬味 井筒」ホームページにて予約販売を行います（現在準備中）。

本企画は、酒田市と鶴岡市でリレー形式での開催となり、鶴岡市のお弁当は鶴岡駅前 FOODEVER 内「魚匠ダイニング沖海月」で紅花ちらしを販売し、2月28日で終了しています。

●お問い合わせ／酒田市日本遺産推進協議会  
事務局（交流観光課観光戦略係） 小林  
Tel 26-5759、FAX 22-3910  
Eメール kankou@city.sakata.lg.jp

令和 8 年 3 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 黒森歌舞伎「たゆうぶるまい太夫振舞」が行われます

黒森歌舞伎の上演までには年間を通して多くの関連行事があります。その最初に行われる行事が、来年の演目を決定する「太夫振舞」です。つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 一座の中から選ばれた若手役者が演舞場の井戸水を桶で7杯半かぶり、身を清めてから「神撰しんせんの儀ぎ」を行い、来年の狂言を決定します。
- 神撰の儀とは、一升枅しんせんに白米を盛り上げ、その上に置かれた演目名を記した3本のこよりのうち、一本を神意によって釣り上げ、演目を決める儀式です。

- ・日時／3月8日（日）午前11時～
- ・場所／黒森日枝神社



▲令和5年の様子

●お問い合わせ／文化政策課 文化財係

野村 悠太

TEL : 24-2994 FAX : 23-2257

Email : bunkazai@city.sakata.lg.jp

令和 8 年 3 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

## 東京藝大×酒田市連携企画《voids—空洞》を開催します

このたび、下記のとおり、東京藝術大学×酒田市連携企画《voids—空洞》展示会&ワークショップを開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

### ◆ポイント

- 東京藝大出身のアーティストが本市に滞在しながら実施する参加型アートイベントです（滞在期間：3月10日～30日）。
- 東京を拠点に活動しているギリシャ出身アーティストが、日本家屋「清亀園」を会場に展示および2回のワークショップを実施します。
- 展示会では「空っぽに見える宇宙のあなたには、本当に何もないのか」という問いを起点に、アーティストが本市で感じたことを作品で表現します。
- ワークショップでは、アーティストと一緒に自由な発想で「空っぽ」のかたちを制作します。
- 本事業は酒田市文化芸術推進計画の基本的施策である文化芸術活動を支える人材の育成に基づき実施するものです。地域社会と文化芸術分野をつなぐ市民の発掘と育成、ならびにその人材が活躍できる場の創出を目的としています。

○日時／展示会 3月14日(土)～29日(日) 午前9時～午後4時(水曜日休館)

ワークショップ 3月15日(日)、20日(祝) 午前10時～正午

○場所／清亀園（浜田一丁目11-13）

### 【ワークショップ】

○対象／こどもから大人まで

○定員／20人(事前申込制)

◆詳しくは別添のチラシを参照してください。

○アーティスト クロエ・パレ (Chloe Pare-Anastasiadou)

ビジュアルアーティスト・研究者。文章、立体作品、ワークショップを通して、科学や地域の神話における星や地層の世界観を探究している。また、美術実践に基づいた調査や感覚的記録などの手法を取り入れて創作活動を行っている。アテネ美術大学彫刻科を卒業し、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科にて博士号を取得。

<https://chloepare.com/>

●お問い合わせ／文化政策課管理係 金(キム)

TEL 24-2995、FAX 23-2257

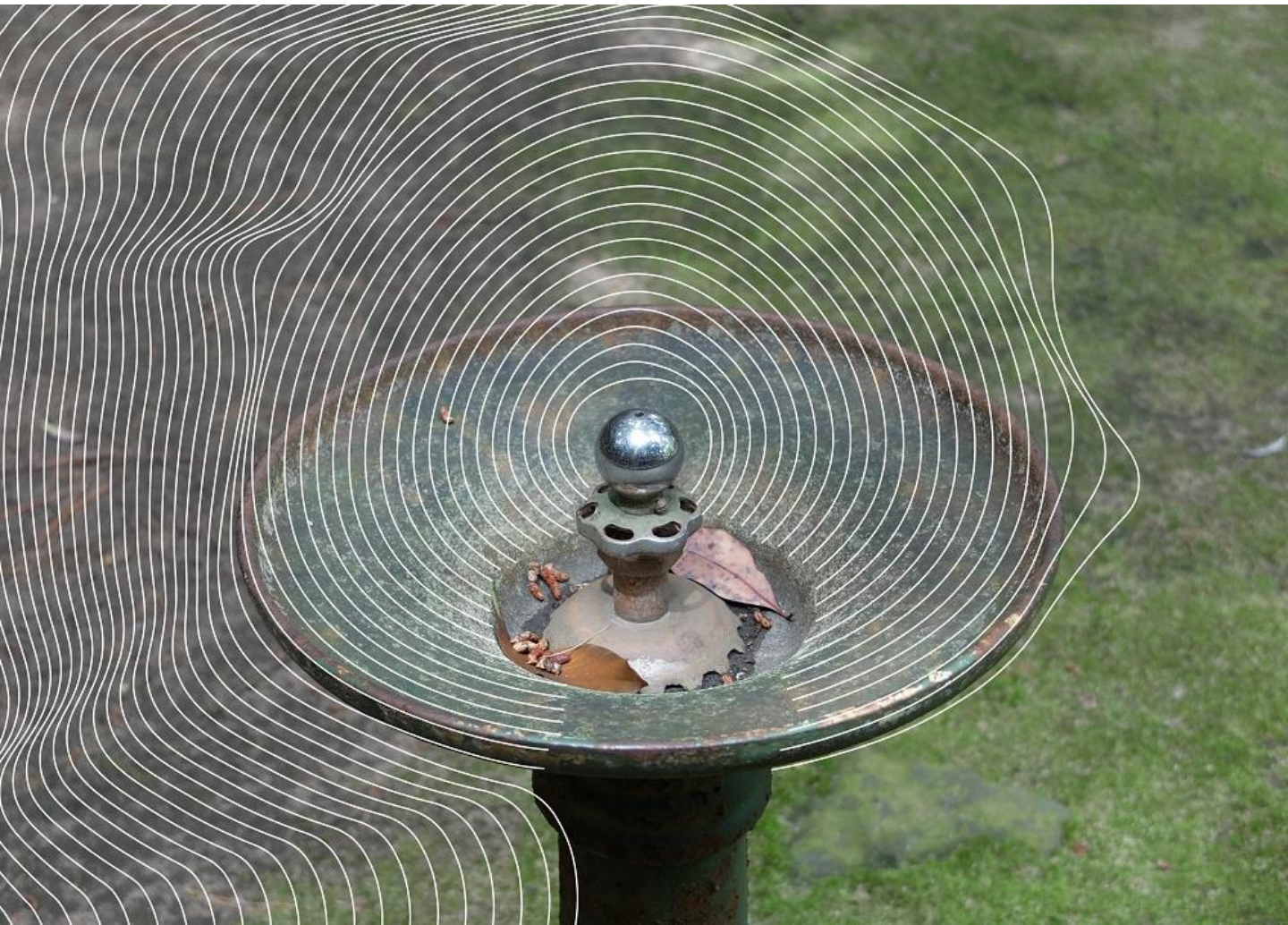
Eメール [bunka@city.sakata.lg.jp](mailto:bunka@city.sakata.lg.jp)

# voids—空洞

クロエ・パレ  
Chloe Pare-Anastasiadou

宇宙空洞(Cosmic voids、コズミック・ヴォイズ)とは、宇宙の中で空っぽに見える領域である。それらは周囲を取り囲む銀河の網目(filaments、フィラメンツ)によって定義されている。空洞の内部にはダークマターやダークエネルギーが存在し、宇宙誕生の初期からほとんど変化していないため、宇宙の始まりに関する多くの情報を内包している。私は、「空」と「空でないもの」を分ける境界の中で、空洞がどのように情報を含み得るのかに関心を持っている。

本展は「空洞(空っぽ)」という概念と、2025年夏に山形県酒田市で過ごした私自身の経験を手がかりにした、彫刻とテキストによる探究である。ミュージアム化された茶の容器、渡り鳥、北前船、建築の模様、星図としての碁盤、「ありがとうコスモス童夢」、メディアの幻影、織りなすことでたどりつく感情のカタチ、オコジヨを露わにする岩々。清亀園に配置されたこれらすべての要素は、特定の「空洞」を発見していくための基礎となる。



## ■ 展示会

- ・ 期間：令和8年3月14日(土)～3月29日(日) 午前9時～午後4時
  - ・ 休館日：3月18日(水)、25日(水)
  - ・ 会場：清亀園(酒田市浜田一丁目11-13)
- ※お車で越越しの場合は、浜田コミュニティセンターの駐車場をご利用ください。

## ■ ワークショップ

あなたの生活の中で「空っぽ(何もない場所、何もしない時間など)」はどんなふうに現れますか？

本展にあわせて、アーティストがファシリテーターとなり、酒田の皆さんをお迎えする特別なワークショップを開催します。ワークショップでは、消えゆく場所、新たな物語が生まれる空間としての「空っぽ(空洞)」のイメージをかたちにしていきます。

- ・ 開催日時：令和8年3月15日(日)、3月20日(金・祝) 午前10時～正午
- ・ 定員：各回20人 ・ 対象：こどもから大人まで ・ 費用：無料
- ・ 申込：3月1日から右側の二次元コード、または電話 文化政策課 24-2995
- ・ 言語：英語(日本語同時通訳:金子朝彦(通訳者))

※2回実施するワークショップは、いずれも同じ内容です。



申込フォーム



### クロエ・パレ Chloe Pare-Anastasiadou

クロエ・パレは、ビジュアルアーティスト・研究者。文章、立体作品、ワークショップを通して、科学や地域の神話における星や地層の世界観を探究している。彼女は自分自身の経験をもとにプロセスを重視し、美術実践に基づいた調査や感覚的記録などの手法を取り入れて創作活動を行っている。アテネ美術大学彫刻科を卒業し、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科にて博士号を取得。近年は、ベルリンのマックス・プランク科学史研究所での研究(2025-2026)、東京・The 5th Floorでの個展(2025)、ハバナ・ビエンナーレへの参加(2024)など。

主催:酒田市(酒田市文化芸術推進プロジェクト会議) 協力:東京藝術大学キュレーション教育研究センター